

「土佐茶の味を探ろう」

目的：山茶をはじめ、煎茶、番茶などを見直し、土佐茶の将来的展望を考える。

土佐茶をはじめ、阿波茶、伊予茶などさらに茶の発祥地である中国のお茶を試飲しながらお互いの交流を深め、自由に語り合える雰囲気の中で、広い視野から土佐茶の過去、現在、そして未来を見つめなおしましょう。

日時：2008年2月17日（日）13時より

会場：高知大学 共通教育2号館 210番教室
高知市曙町二丁目5-1

内容：

話題提供（10名） 1人20分（質疑応答込み）
お茶の試飲+ふれあい（休憩時間+終了後）

大まかな進め方：

13：00 ご挨拶
13：10～14：50 5人のお話を聴く
14：50～15：20 休憩（お茶の試飲+ふれあい）
15：20～17：00 5人のお話を聴く
17：00～17：10 ご挨拶
17：10～ 休憩（再びお茶の試飲+ふれあい）

主催者：高知大学国際・地域連携センター 生涯学習部門
後援：茶商組合、土佐学協会、にんぶる・宋代茶文化研究会

話題提供者（敬称略）：

山口聡（愛媛大学農学部花卉育種研究室）
「土佐在来ちゃ樹の来た道、行く道」
西岡克己（中国茶芸バンブー茶館）
「中国茶の話」
黒橋由加里（日本茶インストラクター）
「阿波の山茶」
森木弘道（森木翠香園社長・高知県茶商組合長）
「茶商からみた土佐茶」
小島一郎（高知県茶業試験場）
「茶業試験場での研究とインストラクター体験」

岡林光治（佐川町茶農家）

「茶農家の1年」

脇博義（農業生産法人脇製茶場）

「山茶に学ぶ村ぐるみ無農薬栽培」

国友昭香（国友林業）

「有機無農薬栽培の山茶づくり」

鮑遠清（JA コスモス佐川支所 果樹・茶担当）

「茶園施肥窒素削減の取り組み」

水谷利亮（高知短期大学・土佐学協会理事）

「佐川町の花番茶」



お申し込み

〒780-8073 高知市朝倉本町2丁目17番47号
高知大学国際・地域連携センター 生涯学習部門
教授（生涯学習部門長） 坂本 世津夫
TEL：088-844-8555 Fax：088-844-8556
E-mail：sakamoto@cc.kochi-u.ac.jp

費用：手弁当

参加費：発表者以外の方々には、土佐茶の研究会に1000円のご協力金をいただくと助かります。